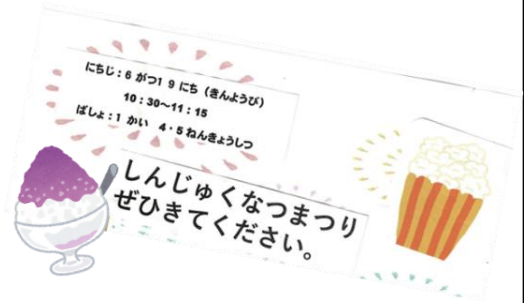




令和8年度7月号

校長 渡部 早苗

子供たちの振り返りでは、「たくさん来てくれてうれしかった」「友だちが上手にお客さんに(品物を)渡していた」「緊張したけど、友だちと一緒に頑張ってたかった」という声がありました。仲間と力を合わせてやり遂げた今回の体験は、おもてなしを通じて、子供たちの成長の様子が頼もしく感じられた大切な一日となりました。



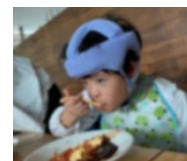
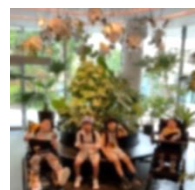
副校長 金田 実

暑い夏になりそうですが、熱中症等に気を付けて有意義にお過ごしください。

「100本のスプーン」

高学年こすもすグループは、6月5日(金)、二子玉川ライズの中にあるレストラン「100 本のスプーン」に行きました。行きのバスでは、いつもとは違う周りの景色を見て笑うなど、期待している様子の子供たちでした。二子玉川ライズ到着後は、蔦屋家電内の緑に囲まれた心地よいスペースを背景にして集合写真を撮ったり、たくさんのお店や店の雰囲気を感じたりしながらお店に向かいました。100 本のスプーンでは、エプロンを着けたりメニューを見たりしながら、一人ひとりとてもいい表情で料理の到着を楽しみに待っていました。いつもとは違う環境、メニュー、食具等でも、全員完食することができました。

校外学習として、友達と一緒にレストランの中で食事をする経験は初めてのことでしたが、終始子供たちには笑顔が見られ、楽しく充実した校外学習を過ごすことができました。



「鶴巻小交流」

7月8日、本校体育館にて、小学部4・5年生と新宿区立鶴巻小学校6年生との学校間交流を行いました。交流会では、本校児童による自己紹介やボッチャなどの活動を通して、互いに交流を深めることができました。初めは両校の児童とも少し緊張した様子でしたが、自己紹介が始まると次第に笑顔が増え、すぐに打ち解けていきました。ボッチャでは、投球を終えた児童が次の児童へハイタッチをしたり、互いに言葉を掛け合って応援したりする姿が見られました。また、活動を通して自然に名前呼び合う場面もあり、友達とのつながりが広がっていく様子を感じられました。会の最後には、全員で輪になり、「にじ」を手話を交えながら歌いました。鶴巻小学校の児童が、本校児童の動きを見ながら一緒に手話をする姿がとても印象的で、温かい雰囲気の中で交流会を終えることができました。

次回は、12月15日に鶴巻小学校を会場として2回目の交流会を予定しています。今後も両校児童の交流をさらに深められるよう、学校間の連携を大切にして取り組んでまいります。



「西新宿小交流」

「今日と一緒に遊んでくれて、ありがとう。」「ハイタッチが上手でしたね。」「クイズ、分かってくれてありがとう。」「またいっぱい遊びたいね。」6月26日に、本校小学部児童と西新宿小学校4年生と学校間交流を行いました。いただいたメッセージを読んでいると、楽しそうに活動していた子供たちの笑顔が思い出されます。

交流当日、西新宿小学校の子供たちを温かい拍手でお出迎え。まずは自己紹介をしました。「伝えたい」「分かってほしい」という気持ちが伝わり、一気に子供たちの距離が縮まるの感じました。ばくだんゲームでは、相手が受け取りやすい位置を考えながら、ボールを隣の友達に渡していき、表情は真剣そのもの。じゃんけん列車も大いに盛り上がりました。最後は「手のひらをたいてように」を、手話を交えて歌いました。体育館に元気のよい声が響き、心が通い合うすてきな時間となったことを嬉しく思います。

